

～児童館ワンダーランド開館30周年記念事業～  
国際宇宙ステーション(ISS)リアルタイム交信イベント  
—No.38 吉川市—

**【事業の目的】**

吉川市児童館ワンダーランド開館30周年を記念し、プラネタリウムや天体望遠鏡を備える施設を広く周知するとともに、市民に宇宙への興味・関心を持ってもらうことを目的としています。

**【事業の内容】**

国立研究開発法人 宇宙航空研究開発機構（JAXA）の協力を得て、国際宇宙ステーション（ISS）に滞在中の金井宣茂宇宙飛行士とリアルタイムで交信するイベントを開催しました。また、交信の前には、宇宙に関する研究や開発、国際宇宙ステーションに関する講演を開催し、宇宙への理解をより深める機会としています。

**【事業年度】**

平成30年度

**【予算額(千円)】**

3,956千円

**【財源】**

コミュニティ助成金(宝くじ社会貢献広報事業) 2,000千円、一般財源(市)

**【事業実施に至った背景・経緯】**

児童館ワンダーランドは、市内唯一の児童館として平成元年5月に開設しました。子供の健全な育成を推進するため、体力増進事業、体験活動事業、子育て支援事業などのプログラムを提供するとともに、プラネタリウムや天体望遠鏡を備える施設として、天文や宇宙関連の事業を展開しています。

平成30年度は、開館30周年を迎えることから、より多くの方に施設をPRするとともに、金井宇宙飛行士の活躍に触れることで、子供たちが宇宙を身近に感じ、将来の夢を育むことができるよう開催しました。

## 【事業のPRポイント】

ISSに滞在する宇宙飛行士と交信ができるのは、限られた期間に、アメリカ航空宇宙局（NASA）から示された条件をクリアすることが必要なため、容易に開催できる事業ではありません。今回のイベントは子供たちにとって大変貴重な機会となりました。

## 【事業実績・成果・今後の展開】

1. 日時 平成30年4月2日(月) 18時00分～20時55分
2. 会場 吉川市児童館ワンダーランド 1階遊戯室
3. 参加者 合計：468名（内訳：大人221人 中学生以下247人）
4. 実施内容
  - 開場（金井宇宙飛行士や宇宙に関する映像上映）
  - 開会（開会挨拶 吉川市長 中原恵人）
  - 講演1「あした宇宙へ！～ISSのひみつ～」  
講師：一般財団法人ワンアース代表理事 長谷川 洋一氏
  - 講演2「みんなが知らない！？オドロキ宇宙実験」  
講師：JAXA きぼう利用センター研究開発員 赤城 弘樹氏
  - ISS滞在金井宇宙飛行士とのリアルタイム交信  
参加者の中から代表として市内の小学生9人の質問者が登壇
  - 閉会



開場の様子



講演①



講演②



小学生による質問



スクリーンの金井宇宙飛行士に手を振る参加者

## 〔 連絡先 〕

吉川市子育て支援課 児童館ワンダーランド 048(981)6811